

意見書

消費税10%増税の中止を求める

政府は「景気条項」まで削除し増税を強行しようとしている。「社会保障のため」と欺く一方で、医療、介護、年金は負担増と切り捨ての制度改悪を行ってきた。消費税は応能負担原則に反し、逆進性の高い税制。経済政策を内需主導に転換すれば増税の必要はなく、中止を求める。

賛成

鈴木 (勉)、広沢、吉田

3人

反対

川上、佐々木、佐藤、荘子、鈴木 (勝)、高橋、長谷川、福井、堀越、松岡、渡辺

11人

平和安全保障関連法の廃止を求める

憲法9条が禁じている国際紛争解決に自衛隊の海外での武力行使が可能となり、憲法違反は明らかだ。従来の憲法解釈を180度くつがえした違憲の立法は立憲主義を否定するものだ。圧倒的多数の憲法学者、歴代の内閣法制局長官、元最高裁判所長官や国民の批判や反対の声を国会内の数の力で踏みにじった採決は、主権在民と民主主義を壊す暴挙だ。立憲主義の原則を堅持し、憲法9条を守り、「平和安全保障関連法」の廃止を求める。

賛成

荘子、鈴木 (勉)、広沢、吉田

4人

反対

川上、佐々木、佐藤、鈴木 (勝)、高橋、長谷川、福井、堀越、松岡、渡辺

10人

※《敬称略、あいうえお順》